

草津市立  
老上中学校  
学校だより  
R2(2020). 11. 6

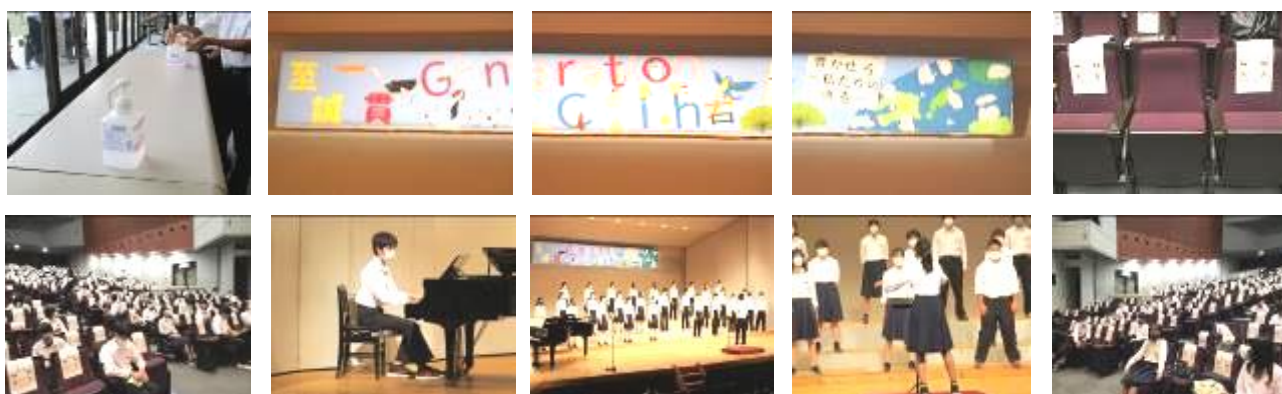
# ★ 考 動

【校訓】



## 老中祭：文化の部を開催しました。

本年度の老中祭〔体育の部：9月24日（木）・文化の部10月7日（水）〕の全体スローガンは「Generation C with 君」、そして、文化の部のサブスローガンは「至誠一貫～響かせろ私たちの魂を～」でした。先に行った体育の部では、新型コロナウイルス感染症の流行により時間や内容を縮小して実施した中で、一人ひとりが練習してきた成果を発揮しようと一生懸命になって競技に取り組んでいる姿や、力と技を出し合いながら一つになって学級のバトンをつなげようとする姿等がたくさん見られ、躍動感あふれる活動になりましたが、引き続き10月7日（水）の文化の部にも、体育の部を通してみんなで作った「周りの仲間とともに思いを結集して取り組む姿勢」を大切にしながら臨むことができました。また、本年度は、コロナ禍での感染症防止対策として、学年別に発表時間帯を設定、全員マスク着用、加えて指揮者はフェイスシールド着用、各クラスの発表隊形を工夫しての前後左右の間隔確保および鑑賞時の座席の間隔確保など、新しい生活様式の確立に則した取組としましたが、全員が約束事をしっかり守り、そのような状況下でも、どの学年も至誠一貫した姿ですばらしい合唱を披露しました。体育の部と同様に、「“考動”する老中生のたくましさ」を実感することができました。



## 大切にしたい「老中魂」！

老中魂の基盤は「協力」することです。毎年、老中祭の時期に皆さんに伝えていることですが、「協力」という文字を細かく分けてながめてください。「協力」の「協」は「3つの力を+（たす）」と読み取ることができるのではないのでしょうか。この3つの力を各学年の力と考えて、1年生の力と2年生の力、そして3年生の力をたして（力+力+力）ひとつにすることで「協」となり、そして「協力」の「力」すなわち老上中学校全体の大きな「力」になると感じ取ることができると思います。老中祭を通して結集した老中魂の基盤は、まさに「協力」のたまものでした。このすばらしい伝統をこれからも大切にしていってほしいと強く願っています。

# 中体連秋季交流会！

10月16日（金）、中体連秋季交流会が各会場で行われました。この交流会から2年生・1年生による新体制での出場となりました。どの種目でも、緊張しながらも全集中の姿勢で競技に臨んでいる様子が見られました。

< 中体連秋季交流会：10月16日（金） >



## 健康管理をしっかりと行いましょう。

秋が深まりつつあります。朝夕の寒さと日中の暖かさの差が大きく、衣服の調整にも工夫が必要ですが、まずは抵抗力を高めるために日頃の生活の中で十分に栄養と睡眠をとり、手洗いやうがい、消毒をしっかりと行いましょう。そしてマスクを着用するとともに部屋の換気に努めましょう。また、朝夕の検温も確実にいきましょう。これからは新型コロナウイルス感染症の防止対策だけでなく、インフルエンザや風邪等の予防も大切です。学校生活の中で、途中で気分が悪くなったり、しんどくなったりしたときは無理をせず、先生に伝えてください。